

平成29年度 アートチャイルドケア南流山保育園 自己評価

保育所保育指針において、保育士及び保育所の自己評価とその結果を公表することが義務とされています。

このことを踏まえ、アートチャイルドケア南流山保育園では職員一人一人が保育園の自己評価を実施致しました。

◆良かった点

- ・職員の連携が取れており、園一丸となって保育をしている。
- ・栄養士を中心に、年齢に合った食育を楽しむことができ、子ども達の意識も強くなった。
- ・保護者との関係が良好で、話しやすい・相談しやすい環境づくりを作ることができている。
- ・地域交流（老人施設訪問・他園交流等）を積極的に取り組むことができた。
- ・アレルギーや疾病等、全職員がしっかり把握できている。
- ・感染症拡大防止のため、衛生面への配慮がしっかり行えている。

◆30年度の課題

- ・職員体制を安定させる。
- ・園内研修、外部研修参加を充実させ、職員のスキルアップを図る。
- ・クラス数、園児数が増加するので、今まで以上に園児一人一人の特性を共通理解できるよう努める。
- ・保育計画の見直しを全職員で行い、理解・実践していく。

評価の結果を踏まえ、今後より良い保育と運営ができるよう努力していきたいと思います。